

南天白通信 REOプロジェクト 広報版 第2号

今回取り上げるのは、9月24日(木)に行われた1年生の校外学習です。東山動物園を班行動で見学したのですが、そのとき、班員の1人から自分の班のメンバーを見たときのコメントです。この行事で1年生の人たちは、自分の班のメンバーのどんな良さに気付くことができたのでしょうか？

【Aさんから見たの班のメンバー】

- Bさんは、行程係として、行程を教えてくれた。
Cさんは、時計をこまめに見て、時間を教えてくれた。
Dさんは、時間を聞いて、移動や昼食をしようとして指示をしてくれた。
Eさんは、それぞれの見たい動物に近い方に道を案内してくれた。



【Fさんから見たの班のメンバー】

- Gさんは、地図で行き先を見つけてみんなに教えてくれた。
Hさんは、ちゃんと先生の説明を聞いていた。
Iさんは、間違っていたら、正しいことを言ってくれた。
Jさんは、時間をいつも見て、遅刻することのないようにしてくれた。
Kさんは、いつも明るく、班を盛り上げてくれた。



【Lさんから見たの班のメンバー】

- Mさんは、副班長として、みんながついていけるように会話やペースを合わせてくれた。
Nさんは、リーダーのように時間やルートを確認してくれてすごく助かりました。
Oさんは、時間を聞くとすぐ答えてくれるし、男子たちをまとめてくれました。
Pさんは、班長として切符を買ってくれたりするなど、班のために動いてくれました。
Qさんは、とても元気で、班を盛り上げてくれました。

【Rさんから見たの班のメンバー】

- Sさんは、時計係ではないのに、時計を持ってきてくれて、時間も気にしながら班長・副班長のサポートをしてくれた。電車の中でも他のお客さんに迷惑にならないよう、気を配っていた。
Tさんは、動物園のことをよく知っていて、どこに何があるのか教えてくれた。
Uさんは、班のみんなをまとめてくれた。明るい雰囲気にしてくれた。
Vさんは、班の空気を明るくしてくれた。

【Wさんから見たの班のメンバー】

- Xさんは、時間のことをよく考えてくれていて、みんなをよく引っ張ってくれた。
Yさんは、「次ここ行こー！」とよく言ってくれたので、楽しく散策できた。
Zさんは、高所恐怖症なのに、無理してスカイタワーに登ってくれた。

☆ 自分自身の役割をきちんと果たす、自分以外のメンバーのことを考えて行動する、班の雰囲気を楽しくする、間違ったことを指摘するなど、皆さんからの報告を見て、「楽しい校外学習だったんだろうな」と思いました。

一人一人の良さが発揮され、それが他の人の良さと一緒にすることで、学校行事は何倍も楽しいものになります。1年生の皆さんは、この校外学習でそのことを実感できたんじゃないでしょうか。今回の経験を、ぜひ、この後の学校生活に活かしてほしいと思います。